



令和3年12月21日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
博物館	人文係	近藤 大典	代表 0575-28-3111 内線 301 FAX 0575-28-3110

企画展

「岐阜の縄文世界」を開催します

縄文時代のイメージは、例えば現行の教科書などでは弥生時代との比較対象として扱われ、未発達で不安定な社会として描かれることもあります。しかし、数多くの発掘調査の成果からそのような見方に対して再評価が進み、縄文時代への関心が高まっています。

本展では、県内で知られている2千を超える縄文時代の遺跡の発掘調査成果から、その特質を示す出土品を紹介し、あらためて岐阜の縄文世界を知っていただく機会とします。



堂ノ前遺跡出土動物意匠文土器
(飛騨市教育委員会蔵)

- 1 会 期 令和4年1月8日(土)～3月13日(日)
9:30～16:30 ※入館は16:00まで
- 2 会 場 岐阜県博物館本館4階 企画展示室(関市小屋名1989番地)
- 3 入 館 料 一般340(280)円、大学生110(50)円、高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金
- 4 主 催 岐阜県博物館
- 5 後 援 岐阜県教育委員会
- 6 休 館 日 毎週月曜日 ※1月10日(月・祝)開館、1月11日(火)閉館
- 7 問い合わせ先 岐阜県博物館(電話番号0575-28-3111(代))
<https://www.gifu-kenpaku.jp/>

岐阜県博物館

検索

8 展示構成 ※展示室内は写真撮影可

① 縄文時代の社会

石器の変化、縄文土器の誕生、定住生活、縄文社会のネットワークなどの観点から、縄文時代の社会を概観する。

② 岐阜県の縄文土器

縄文土器の特徴である大きな立体装飾や個性的な造形などの高い装飾性について、県内出土の縄文土器を取り上げて紹介する。縄文土器の中でも特に個性的な造形を持ち、その用途が謎に包まれた鍔付き土器も展示する。

③ 縄文時代の精神世界

縄文時代の精神世界を理解するために、祭祀用具（非実用品）を取り上げ、特に飛騨地方の遺跡から出土した御物石器、石冠、石棒（石製品）、土偶、耳飾（土製品）を紹介する。

9 関連事業

(1) 講演会「縄文時代の精神世界」

講師：長田 友也（おさだともなり中部大学講師）

日時：2月6日(日) 13:30～15:00 定員：65人 要予約

会場：岐阜県博物館マイミュージアム棟3階 けんぱくホール

(2) けんぱく教室「縄文ものづくり体験 —アングイン編をやってみよう—」

日時：1月30日(日) 13:30～15:00 定員：20人 要予約

会場：岐阜県博物館本館3階 講堂

(3) けんぱく教室「縄文土器を観察しよう」

日時：2月20日(日) 13:30～15:00 定員：6組（30人） 要予約

会場：岐阜県博物館本館3階 講堂

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・変更とする場合には、改めてお知らせします。